

### 3 相談支援部会

#### (1) 平成30年度検討事項と結果

##### ア 事例報告による地域課題の検討

各事業所の事例報告により個別の事例を共有することにより相談支援員の知識を増やすなど相談支援体制の質の向上を図ることができた。また、個別の相談支援を行う中で地域における課題や問題点の把握、社会資源の把握に繋がった。

##### イ 地域移行・地域定着に向けた検討

精神科病院や施設に入院・入所している人の中で、地域での生活を望む人への退院・退所、その後の地域における生活の支援について、進行状況の報告を行うとともに、保健所や病院、家族会と相談支援事業所の連携を図ることで地域移行の対象者となる可能性のある人の情報共有を行うことができた。

#### (2) 平成31年度検討事項

##### ア 事例報告による地域課題の抽出

相談支援から抽出される課題は、地域の現状を反映しており、地域全体の課題として社会資源の開発、改善の基礎となるため、引き続き地域課題の抽出に取り組んでいく。また、相談支援事業所間で事例や情報を共有することにより、相談支援員の知識・技術の向上を図り、質の高い個別計画の作成を目指す。

##### イ 障害と介護の連携

昨年度の部会で抽出した地域課題の1つである高齢障害者への支援の充実のため、介護分野との連携を図る取組みを検討する。

##### ウ 地域移行・地域定着に向けた連携強化

精神科病院で長期入院された方の地域移行は好事例が報告されているため、入所施設からの地域移行も進められるよう、継続して取り組んでいく。